



多摩丘陵の典型的な谷戸の地形を生かした忠生公園。8万平方メートルの園内には鶴見川の支流である山崎川の水
源もあり、豊富な湧水をすみかにした昆虫や水生生物など、豊かな生態系が残されている。



01 自然の中で 生きものに親しむ

雑木林や谷戸が入り組み、豊かな自然が残る町田には、野鳥や昆虫、魚や小動物に出会えるスポットがたくさん存在している。小山田緑地や、忠生公園、かしの木山自然公園をはじめ、谷戸や里山、ふるさとの森など、素晴らしい自然が今なおその姿を留め、美しい景観は市民の癒しの場にもなっている。また、町田市内を流れる境川や真光寺川、恩田川、鶴見川などにも様々な生きものが生息している。上流近くの清流なら、稀少な魚が見られることも。この夏は身近な自然の中で、自然が育んだ大切なものに触れてみよう。



池田倫子
ご案内します！

野鳥や自然を守りたいという熱い思いを持った森林インストラクター。忠生公園やかしの木山公園の自然観察会ではガイドを務める。虫や植物にも詳しい。



町田のホタル

幻想的な光を放つ初夏の風物詩・ホタルは自然豊かで綺麗な清流付近に生息し、町田でも見ることが出来る。かつては大地沢や小山田、小野路などでたくさん見られた時期もあった。

忠生公園で見られるホタルはゲンジボタル。ホタルは決して捕まったり持って帰ったりしないように、マナーを守って鑑賞したい。また、小山町の片所谷戸でもホタルの保全活動が行われている。

ホタルは昼間、
葉っぱの裏に
隠れています



町田の野鳥たち

「翡翠」という漢字が表すように、清流の宝石と言われるカワセミは町田市の鳥。市内では境川や鶴見川のほか、薬師池公園などの水辺で美しい姿が見られるが、他にも小魚を狙って水辺にやってくる野鳥はたくさん。もちろん、水辺だけでなく里山や緑地でも多くの野鳥を見ることができ、観察会も随時開催されている。

市内を流れる川には、ダイサギやユリカモメなどの渡り鳥もたくさん飛来してくる。その姿をカメラに収めようと多くの人が四季を通じて活動している。境川で撮影を行う「境川写真会」の展覧会ではプロ顔負けの作品が毎年展示される。



LET'S GO TO SEE LIVING THING



特集1 自然と共生するまち

緑溢れる自然の中で
いのちに触れ、守り、つなぐ。

多摩丘陵に抱かれた町田には
たくさん自然が残り、
大切ないのちが育まれています。

小山田緑地大久保分園 トシボ池